



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 小松マテレー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <https://www.komatsumatere.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 中村 重之 (TEL) 0761-55-8000
 配当支払開始予定日 ー
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,061	6.0	772	36.6	956	24.3	677	△37.5
2025年3月期第1四半期	9,489	7.3	565	53.1	769	39.0	1,084	154.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 580百万円(△35.6%) 2025年3月期第1四半期 901百万円(6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	17.17	ー
2025年3月期第1四半期	27.09	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	51,786	39,511	76.0	1,001.95
2025年3月期	53,026	39,701	74.6	998.19

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 39,365百万円 2025年3月期 39,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	ー	12.00	ー	13.00	25.00
2026年3月期	ー				
2026年3月期(予想)		13.00	ー	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	4.6	850	△26.9	1,100	△28.3	850	△47.8	21.45
通期	41,000	3.7	2,200	0.9	2,700	△4.9	2,100	△28.4	52.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規1社 (社名) 小松美特料(蘇州) 咨詢有限公司
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	43,140,999株	2025年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,851,796株	2025年3月期	3,510,396株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	39,462,403株	2025年3月期1Q	40,054,369株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各企業の賃上げの浸透による雇用・所得環境の改善が続く一方、原材料価格を含む物価の上昇、地政学リスクの長期化、米国の政策運営や通商・外交方針による景気の減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当社事業については、国内向けは営業活動を強化した衣料分野を中心に堅調に推移し、また、生活関連資材分野が好調となりました。海外向けにおいては、欧米、中東、アジア等へさらなる拡販に努めました。その結果、国内・海外ともに売上は増加いたしました。

こうした状況のもと、当社グループでは、中期経営計画「KFW-2026」の達成に向け、2024年より様々な具体的施策を実行してまいりました。特に海外事業の拡大に向けては、中国に新会社「小松美特料（蘇州）咨询有限公司」を設立し、短期的な需要増加に対応できるよう生産・販売体制を拡大するとともに、技術協力・技術指導に取り組んでおります。そして、高品質・高付加価値商品を生産・販売できる盤石な体制を築いてまいります。

また、サステナビリティ事業の推進をめざし、植物由来の次世代合成繊維PlaXを開発するBioworks株式会社と当社はPlaXを用いた高付加価値商品の開発・量産化をめざしてまいりました。このたび、同社と資本業務提携を締結し協業体制を構築したことにより、より緊密に共同開発を進めることとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は100億61百万円（前年同四半期比6.0%増）、営業利益は7億72百万円（同36.6%増）、経常利益は9億56百万円（同24.3%増）となり、前年同四半期比増収増益となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億77百万円（同37.5%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

(繊維事業)

衣料ファブリック部門に関しては、市場の要求に応えられる高付加価値商品や環境配慮型商品を国内外の市場に積極的に訴求し、拡大を進めてまいりました。当第1四半期連結累計期間では、主に北米カジュアルウェア、中東民族衣装が売上を牽引したことから、当部門全体として増収となりました。

資材ファブリック部門については、リビング分野において不採算事業から撤退したものの、生活関連資材分野が大幅に増加したことから、当部門全体として増収となりました。

製品部門におきましては、NSKエコーマーク社の子会社化により製品事業の拡大を図ったことから、増収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は99億46百万円となりました。

(その他の事業)

物流分野の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、517億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億39百万円減少しました。これは主に投資有価証券が4億52百万円、原材料及び貯蔵品が2億65百万円、有形固定資産が2億64百万円増加したものの、現金及び預金が22億56百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、122億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億50百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が5億73百万円、賞与引当金が3億83百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、395億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億89百万円減少しました。これは主に利益剰余金が1億60百万円増加したものの、自己株式が2億53百万円増加、その他有価証券評価差額金が84百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月8日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,430	7,173
受取手形	1,231	1,280
売掛金	6,471	6,056
有価証券	4,000	4,000
商品及び製品	1,656	1,642
仕掛品	948	866
原材料及び貯蔵品	1,985	2,250
その他	182	411
貸倒引当金	△20	△16
流動資産合計	25,885	23,665
固定資産		
有形固定資産	8,009	8,273
無形固定資産	1,800	1,936
投資その他の資産		
投資有価証券	16,185	16,638
繰延税金資産	908	1,014
その他	382	401
貸倒引当金	△145	△144
投資その他の資産合計	17,331	17,910
固定資産合計	27,140	28,120
資産合計	53,026	51,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,508	4,935
未払法人税等	645	340
契約負債	131	35
賞与引当金	770	387
その他	2,114	2,557
流動負債合計	9,171	8,256
固定負債		
退職給付に係る負債	3,506	3,513
その他	647	504
固定負債合計	4,153	4,018
負債合計	13,324	12,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	31,998	32,158
自己株式	△3,830	△4,084
株主資本合計	37,458	37,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,984	1,900
為替換算調整勘定	93	78
退職給付に係る調整累計額	22	21
その他の包括利益累計額合計	2,100	2,000
非支配株主持分	142	145
純資産合計	39,701	39,511
負債純資産合計	53,026	51,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	9,489	10,061
売上原価	7,448	7,779
売上総利益	2,041	2,282
販売費及び一般管理費	1,476	1,510
営業利益	565	772
営業外収益		
受取配当金	79	81
持分法による投資利益	86	77
為替差益	15	—
その他	62	42
営業外収益合計	243	201
営業外費用		
支払利息	0	2
為替差損	—	8
不動産賃貸原価	12	—
為替予約評価損	—	3
貸倒引当金繰入額	25	—
その他	0	2
営業外費用合計	38	17
経常利益	769	956
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	0
投資有価証券償還益	101	—
関係会社清算益	711	—
特別利益合計	813	0
特別損失		
固定資産除却損	10	14
災害損失	20	0
資産除去債務履行差額	15	—
特別損失合計	46	15
税金等調整前四半期純利益	1,536	940
法人税、住民税及び事業税	213	324
法人税等調整額	232	△64
法人税等合計	445	259
四半期純利益	1,090	681
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,084	677

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,090	681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238	△84
為替換算調整勘定	△426	△14
退職給付に係る調整額	△0	△1
その他の包括利益合計	△188	△100
四半期包括利益	901	580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	896	577
非支配株主に係る四半期包括利益	5	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	290百万円	333百万円
のれんの償却費	—	15

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,365	123	9,489	—	9,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	489	497	△497	—
計	9,373	613	9,987	△497	9,489
セグメント利益	537	24	562	2	565

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,946	115	10,061	—	10,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	496	504	△504	—
計	9,954	612	10,566	△504	10,061
セグメント利益	742	26	769	2	772

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。